

受験番号	国語教育領域
------	--------

令和5年度

筑波大学大学院 教育学学位プログラム 博士前期課程
次世代学校教育創成サブプログラム入学試験問題 (10月実施)

専門科目

(13:00~15:00)

解答要領

次の事項に注意して解答しなさい。

1. 国語教育領域の専門科目試験問題は、「教科教育に関する問題」と「教科専門に関する問題」から構成されています。すべてに解答してください。
2. 「解答はじめ」の合図があるまでは解答を始めてはいけません。
3. 「解答やめ」の合図があれば直ちに筆記用具を置いてください。合図の後も筆記用具を持っている場合には不正行為と見なします。
4. 専門科目の問題用紙の枚数は5枚です。
5. 解答は、問題用紙に直接記入してください。
6. 答案用紙のホチキス止めは外さないでください。
7. 日本語で解答してください。

【令和5年度筑波大学大学院教育学学位プログラム博士前期課程
次世代学校教育創成サブプログラム入学試験問題】

受験番号

領域名 国語教育

専門科目（教科教育に関する問題）

五枚のうち一枚目

一、次の①から⑤の中から三つを選び、簡潔に説明しなさい。なお、選んだ項目の記号を（ ）内に書き入れて解答すること。

- ① センテンス・メソッド ② 荒木繁 ③ 古典教材 ④ ブック・クラブ ⑤ 読解方略

【令和5年度筑波大学大学院教育学学位プログラム博士前期課程
次世代学校教育創成サブプログラム入学試験問題】

受験番号

領域名 国語教育

専門科目（教科教育に関する問題）

五枚のうち二枚目

二、次の英文を踏まえた上で、読むことの学習指導についてあなたの考えを書きなさい。

い。

著作権法に基づき削除

Keene, E. O. & Zimmermann, S. (2007). *Mosaic of thought: The power of comprehension strategy instruction*. 2nd ed. Portsmouth, NH: Heinemann, pp.134-135.

（裏面解答可）

【令和5年度筑波大学大学院教育学学位プログラム博士前期課程
次世代学校教育創成サブプログラム入学試験問題】

受験番号

領域名 国語教育

専門科目（教科専門に関する問題）

五 枚のうち 三 枚目

第一問（日本文学領域）

問題番号（一）次は『伊勢物語』の一節である。これを読んで、後の問に答えよ。

むかし、をとこありけり。人のむすめのかしづく、いかでこのをとこにもいはむと思ひけり。うち出でむことかたくやありけむ、もの病みになりて死ぬべき時に、かくこそ思ひしか、と言ひけるを、親聞きつけて、泣く泣く告げたりければ、まどひ来りけれど、死にければ、つれづれともり居りけり。時は六月のつごもり、いと暑きころほひに、よひは遊びをりて、夜ふけて、やゝ涼しき風吹きけり。蛍たかう飛びあがる。このをとこ、見臥せりて、

A ゆく蛍雲のうへまでいぬべくは秋風吹くと雁につげこせ

暮れがたき夏のひぐらしながむればそのことゝなくものぞかなしき

問一 「かくこそ思ひしか」とは誰が何をどのように思っていたのか説明せよ。

問二 Aの和歌を現代語訳しなさい。

問題番号（二）

宮沢賢治の文学の特徴について、作品名を一つ以上あげながら、簡潔に説明しなさい。

（裏面解答可）

【令和5年度筑波大学大学院教育学学位プログラム博士前期課程
次世代学校教育創成サブプログラム入学試験問題】

受験番号

領域名 国語教育

専門科目（教科専門に関する問題）

五枚のうち 四枚目

第二問（日本語学領域）

（一）次の例はあるコンピュータ用の日本語辞書で品詞・活用形解析を行った結果である。この辞書における文法と、国語教育における標準的な現代語文法との違いを説明しなさい。

- ① 名詞 助詞 名詞 判定詞/テアル列基本形
吾輩 は 猫 である。
- ② 名詞 助詞 形容詞/基本形 名詞 助詞 動詞/タ系連用テ形 接尾辞/基本連用形 接尾辞/タ形
恥 の 多い 生涯 を 送って 来 ました。
- ③ 指示詞 形容詞/タ列基本連体形 名詞 助詞 名詞 助詞 形容詞/テス列基本形
そういう きれいな たべもの や きもの を すきです。

（二）国語教育における文法教育の意義と問題点について、具体的な例を挙げながら、あなたの考えを述べなさい。

（裏面解答可）

「令和5年度筑波大学大学院教育学学位プログラム博士前期課程
次世代学校教育創成サブプログラム入学試験問題」

受験番号

領域名 国語教育

専門科目（教科専門に関する問題） 五 枚のうち 五 枚目

第三問（中国文学領域）

次に掲げるのは、『西京雜記』の一節である。この文章を読んで、後の問に答えよ。

元帝後宮既多、不得^①常見^①。乃使^②画工^②画^②形^②、案^③画^③、召^④幸^④之^④。諸宮人皆賂^⑤画工。多者十万、少者亦不^⑥減^⑥五万。独王嬙^⑦不肯^⑦、遂不^⑧得^⑧見^⑧。匈奴入朝、求^⑨美人^⑨、為^⑩閼氏^⑩。於^⑪是上^⑪案^⑪画^⑪、以^⑫昭君^⑫行^⑫。及^⑬去^⑬召見^⑬、貌為^⑭後宮第一^⑭、善^⑮應對^⑮、举止閑雅、帝悔^⑯之^⑯。而名籍已定^⑰、帝重^⑱信於外国^⑱、故不^⑲復更^⑲人^⑲。

乃窮^①案其事^①、画工皆棄市^②。籍^③其家資^③、皆巨万。画工有^④杜陵毛延寿^④、為^⑤人形^⑤、醜好老少、必得^⑥其真^⑥。安陵陳敞^⑦、新豐劉白^⑦、龔寬^⑦、並工^⑦、為^⑧牛馬飛鳥衆勢^⑧、人形好醜、不^⑨速^⑨延寿^⑨。下杜陽望亦善^⑩画^⑩、尤善^⑪布^⑪色^⑪。樊育亦善^⑫布^⑫色^⑫。同日棄市^⑬。京師画工於^⑭是差稀^⑭。

（注）① 王嬙∥前漢・元帝の宮女。字は昭君。 ② 閼氏∥匈奴の君主の正妻のこと。

③ 棄市∥公開処刑。 ④ 籍∥没収する。

問一 傍線部分（1）「乃使画工画形、案画召幸之」を書き下せ。

問二 傍線部分（2）「帝重信於外国、故不復更人」を現代語訳せよ。

問三 傍線部分（3）「京師画工於是差稀」とあるが、都の絵描きがほとんどいなくなったのはなぜか、問題文全体の内容を踏まえ、説明せよ。